

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農政課		■担当係	園芸畜産係
■評価事業名称	流山市民まつり物産展出店事業			
■評価事業コード	050100 - 202	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興		
	■施策	02 農産物の高付加価値化と新たな流通の開拓		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	首都圏消費地との交流により地域特産品のPRと販路拡大の推進を図る。千葉県流山市民まつり「姉妹都市・友好都市物産展」に出店し、特産品である、りんご、二子さといも等を持参し流山市民に直接販売する。(22年度までは市の補助金があった)			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	流山市民まつり物産展出店事業	花巻農協、北上市物産開発推進協議会		○実施日 10月28日 ○品目 りんご、さといも、お菓子等お土産品、民芸品、酒類等。りんごは完売で、他は半分程度以上の売り上げ。今回は、いものこ汁の試食提供が無理だったので、販売に苦戦した。

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	100				
人件費	1,153			157	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,253			157	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	主要農産物の持込数量	2500				りんご持込個数約3,000個はあくまで目標数値であり、秋の作柄に影響されます。
02	販売参加者数	6				平成21年度JA2人、農家2人、市職員2人
03	主要農産物の販売率	2500				りんご販売量/持込数量の比率

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

04	参加者数当たりコスト				
----	------------	--	--	--	--

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

首都圏へのPRとして効果がある。継続的に実施することで、北上産農産物のPR効果が高まる。

問題点・課題等

単年、単発のイベントであるため、商品によって通信販売できる体制を整備し、リピーターを増やす取組が必要である。また、JAの協力なしには成り立たないため、開催日程がJAのイベントと重なる可能性がある。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明